

日 時	2025 年 3 月 1 日 (土) 9:45 ~ 10:30 天候：薄曇り
場 所	なにわ ECO スクエア 1 階研修スペース、自然体験観察園・野草広場
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト
参加者	15 名(うち子ども 名) 構成:一般参加 0 名、エコボラ 15 名、事務局 名
講師名	(エコボラの場合氏名に * 印をつける)
内 容	野草広場再生のための維持管理、草刈り、杭・ロープの補修、生き物調査
使用器材 資材・道具	(持参、借用等も含む) 草刈り管理図 (事前レク) 鎌、鋤、ハサミ、かけや、杭、ロープ、熊手、手箕、一輪車
振り返り エコボラ通信に 掲載することが あります。	・前回残してあったチガヤ、ススキなどのイネ科について、部分的には残しつつ整理した ・刈った草や周囲から入ってきた落ち葉はかき集め、畑の堆肥の材料として運搬した ・前回地際で刈り込んだところの緑は濃く、今回の刈り込みで、ずいぶん光が入り込むところが増える ・前回に続き、紫外線強度の測定行った。天気は薄曇りで、10 時台は、野草広場入口日向で、UVA 平均 0.81mW/cm2、畑畝 7 付近で 1.2mW/cm2 だった ・なお、11 時台から 13 時台は、弱い日射があったものの、畑の同所で 1.3mW/cm2 であった ・畑においては落葉広葉樹中心の実生林による日陰を心配する向きもあるが、この季節では天気と太陽高度の影響の方が大きいと思われる
次回案内 毎月第 1 土 曜 9:45 集合	30 分程度、野草広場内の探検路に沿って、草丈の管理をします。その後、選択的に取り除く草の刈りこみや、実生の樹木苗の抜根、探検路ロープや杭の補修、野草の名札付けなどを行います。その後各エリアでの作業に分かれ、11:30 のエコボラ会議にて、作業内容の報告と打合せをすることがあります。軍手をご持参ください。必要人員 7~8 名程度。必要人員 10 名程度

スタッフ氏名	活動内容	スタッフ氏名	活動内容
中村有希	草刈り、道具の準備	榎元慶子	草刈り
黒野治美	草刈り、道具の準備	中谷憲一	昆虫調査
渡辺喜代子	草刈り、刈り草の運搬	岩永圭司	植物調査
小川咲恵	草刈り	林耕太	植物・野鳥調査
井上壽子	草刈り、落ち葉集め	西田敏子	植物調査
鈴川博司	草刈り、落ち葉集め	北川ちえこ	植物調査、草刈り
木山正隆	柵修理		
中島一彦	草刈り		
竹原秀樹	柵修理		

いずれかに○→ (○) 裏面に図面、写真等を添付した () 裏面なし () 詳細はファイルで提出

図面・写真等 添付面

日 時	2025 年 3 月 1 日 (土)	記録者	枡元慶子
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト		



作業前：チガヤ、ススキは枯れたまま



作業後：チガヤ、ススキはある程度整理した



ロープ（シュロ縄）の補修作業



紫外線強度計：この日の午前中は薄曇り



作業後：蓮田から水路側法面は地際で刈った



作業後：刈り草は集めて畑の堆肥用に運搬

日 時	2025 年 3 月 1 日 (土)	記録者	北川ちえこ・中谷憲一 岩永圭司・西田敏子・林耕太
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト		

野草広場

日当たりを良くするために広場のチガヤや法面に残る背丈の高い草チガヤ、セイタカアワダチソウ、ススキなどを刈った。

植物：28 種

アメリカフウロ 1、ウラボシチコグサ 1、エゾノギシギシ 1、オオイヌノフグリ 2、オオバコ 1、オヤブジラミ 1、オランダミナグサ 1、カタバミ 1、キンエノコロ 3、コハコベ 1、ジャノヒゲ 1、シロツメクサ 1、スイバ 1、ススキ 1、セイタカアワダチソウ 1、セリ 1、ノチドメ 1、ノビル 1、ヒガンバナ 1、ヒメオドリコソウ 2、ヒメジョオン 1、フラサバソウ 1、ミドリハコベ 1、ムラサキカタバミ 1、ヤエムグラ 1、ヤハズエンドウ 1、ヨメナ 1、ヨモギ 1

木本：3 種

アラカシ 4、クスノキ 4、ネムノキ ● 0 落葉

動物：9 種

キタキチョウ 4、ササグモ 4、ツトガ科の一種 3、ツマグロキンバエ 4、トリバガ科の一種 4、ナナホシテントウ 4、ニホンミツバチ 4、ヒバリモドキ科の一種 2、ユスリカ科の一種 4

